

# 第4回 関東甲信越ブロック評議会開催報告

## 第4回 関東甲信越ブロック評議会

開催日時:令和元年10月11日(金) 13:30~17:15

開催場所:中野サンプラザ

出席者:各支部 評議会議長・支部長 (議長が出席できない支部は、評議会副議長又は評議員が出席)

神奈川支部 石崎議長・吉原支部長

本部 高橋理事

出席者数:21名

### 会議内容

#### 1. 本部より講話

「協会けんぽをめぐる今後の状況」 本部 高橋理事

#### 2. 議事

議題1:保険者機能強化予算の活用について

議題2:その他

○神奈川支部からは、平成31(令和元)年度及び令和2年度の主な保険者機能強化予算について以下の中から特徴的なものについて説明。

## 1. 平成31(令和元)年度 神奈川支部保険者機能強化予算の概要

### (1) 支部医療費適正化等予算 ①医療費適正化対策経費

項番	事業計画	事業名	事業内容
1	ジェネリック医薬品の使用促進	若年層に対するジェネリック医薬品軽減額通知および広報  * 事業実施時0～15歳に修正	先発医薬品を使用している0～12歳の者の保護者(被保険者)に対し、ジェネリック医薬品に切り替えた場合の軽減額を通知するとともに、ジェネリック医薬品のメリットにポイントをおいた広報を実施する。
2	限度額適用認定証の利用促進	限度額適用認定証の利用促進(医療機関対象)	神奈川県内の医療機関へ限度額適用認定証の周知ポスターを送付し利用促進を図る。
		限度額適用認定証の利用促進(被保険者対象)	神奈川支部の事業所(被保険者50人以上)へ、限度額適用認定証の利用促進に特化したパンフレットを送付し利用促進を図る。(開封し読んでいただけるように封筒とパンフレットのデザインを工夫したものにする。)
3	返納金債権の発生防止のための保険証回収強化、債権回収業務の推進	保険の使用期限及び保険証回収に係る周知	保険証の使用期限や退職時の保険証返戻の徹底について、返納金発生割合や保険証未返納率の高い事業所あてにポスターやパンフレットを作成のうえ配付することにより、事業主や従業員に対して周知を図る。

# 1. 平成31(令和元)年度 神奈川支部保険者機能強化予算の概要

## (1) 支部医療費適正化等予算 ⑧広報・意見発信経費(主たる事業)

項番	事業計画	事業名	事業内容
1	インセンティブ制度の周知	インセンティブ制度に関する新聞折り込みチラシ 12月～2月実施予定	戸別に配達される新聞にチラシを折り込み、中高年齢層の加入者をターゲットにインセンティブ制度の概要と、加入者自身の行動変容が大切であることについて周知および啓発を行う。
2	ジェネリック医薬品の使用促進	フリーペーパーを活用したジェネリック医薬品使用の啓発 → <b>広報内容を実施率が低い</b> <b>「特定健診の受診勧奨」に変更</b> 11月～12月実施に向け準備中	神奈川支部では、インセンティブ制度の指標のうち、特定健診の受診率およびジェネリック医薬品の使用割合が低迷している。女性の読者層の割合が高いと考えられるフリーペーパーに記事を掲載することで、女性の加入者をターゲットにインセンティブ制度の概要と、加入者自身の行動変容が大切であることについて周知および啓発を行う。
		ラジオ局でのスポットCMによるジェネリック医薬品の使用促進 12月～2月実施予定	神奈川支部では、インセンティブ制度の指標のうち、ジェネリック医薬品の使用割合が低迷している。幅広い層の聴取が見込めるラジオ放送でスポットCMを流すことにより、ジェネリック医薬品の使用の周知および啓発を行う。

# 1. 平成31(令和元)年度 保険者機能強化予算の概要

## (2) 保健事業予算 健診及び保健指導に係る事務経費 (主たる事業)

項番	事業計画	事業名	事業内容
1	特定健診(被扶養者)の実施率の向上 (集団健診経費)	特定健診未受診被扶養者への無料集団健診	当該年度を含め過去2年間未受診者に対し集団健診を案内する。
2	事業者健診結果データの取得率の向上 (事業者健診結果データ取得経費)	事業者健診結果データ取得に係る業務委託	生活習慣病予防健診未受診事業所へ電話・訪問等により勧奨する。
3	生活習慣病予防健診実施率の向上 (受診勧奨等経費)	生活習慣病予防健診予約状況照会サービスの提供	協会支部ホームページから、各健診機関における健診予約状況を照会できるページへリンクさせる。
		特定健診とがん検診との同時実施に係る受診勧奨	自治体の集団検診やがん検診との同時実施を進め、加入者に利便性を高める。  <u>地域職域連携会議等を通じて自治体に働きかけ実施中→現時点での同時実施は無</u>
4	特定保健指導の実施率の向上	特定保健指導対象者が少ない事業所への保健指導勧奨業務(会場来所方式)	案内から会場来所方式による特定保健指導まで委託する。 <b>* 随時実施中 321名申込み(9,812名に案内)</b>

## 1. 平成31(令和元)年度 保険者機能強化予算の概要

### (3) その他の保健事業経費 (主たる事業)

項番	事業計画	事業名	事業内容
1	健康経営(コラボヘルス)の推進	健康経営(健康企業宣言)にかかる事業	「かながわ健康企業宣言」への参加を勧奨する。宣言した事業所は「エントリーシート」を活用し、健康づくりを実践する。その際、健康づくり事業をサポートする。また好事例集を作成する。
		健康づくりイベントへの出展	自治体やほかの団体との連携を強化するとともに、保健事業についての啓発を行う。
2	特定保健指導の実施率の向上	セミナー形式による特定保健指導	特定保健指導の初回面接を運動実技など集客力のあるセミナー形式で実施する。
3	データ分析に基づいた第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)の着実かつ効果的、効率的な実施	歯周病と治療費にかかる調査分析事業	循環器系の医療費が高い横浜市鶴見区・川崎市川崎区の事業所や加入者に対し、問診およびペリオスクリーンによる簡易歯科検診を実施し、歯周病と循環器疾患の関連を考察する。

## 2. 令和2年度 保険者機能強化予算に向けて修正継続又は新たに実施する施策

### (1) 支部医療費適正化等予算 ①医療費適正化対策経費

項番	事業計画	事業名	事業内容
1	返納金債権の発生防止のための保険証回収強化、債権回収業務の推進 (修正継続)	保険の使用期限及び保険証回収に係る周知  * 医科・歯科全医療機関への送付を検討	保険証の使用期限や退職時の保険証返戻の徹底について、返納金発生割合や保険証未返納率の高い事業所あてにポスターやパンフレットを作成のうえ配付することにより、事業主や従業員に対して周知を図る。
2	柔整療養費の適正化 (新規)	柔整療養費適正化の啓発リーフレットの作成	神奈川支部の3,000事業所(被保険者50人以上)に対して接骨院・整骨院のかかり方のリーフレットを送付し適正受診を啓発する。

### (1) 支部医療費適正化等予算 ②広報・意見発信経費①

項番	事業計画	事業名	事業内容
1	ジェネリック医薬品の使用促進 (修正継続)	若年層に対するジェネリック医薬品軽減額通知および広報  * 対象者数の拡大 (今年度は予算の関係で、全対象者に送付できず。)	先発医薬品からジェネリック医薬品へ切り替える余地がある0～15歳の加入者(主に被扶養者)を抽出し、その保護者(被保険者)に対し、ジェネリック医薬品に切り替えた場合の軽減額を通知する。福祉医療の対象である層についてはジェネリック医薬品を使用するメリットにポイントをおいた広報を実施する。

## 2. 令和2年度 保険者機能強化予算に向けた修正継続又は新たに実施する施策

### (1) 支部医療費適正化等予算 ③広報・意見発信経費②

項番	事業計画	事業名	事業内容
1	ジェネリック医薬品の 使用促進 (新規)	WEB広告を活用したジェネリック 医薬品使用の啓発	WEB上の健康や医薬品に関するサイトを閲覧している際に、ページ内にジェネリック医薬品に関するバナー広告を表示することで、ジェネリック医薬品の使用について周知および啓発を行う。

### (2) 保健事業予算 健診及び保健指導に係る事務経費

項番	事業計画	事業名	事業内容
1	生活習慣病予防健診 実施率の向上 (受診勧奨等経費) (新規)	家族で受けよう生活習慣病予防 健診勧奨	小規模事業所の未受診者に対し、最寄りの健診機関を案内したDMを直接自宅に送付し勧奨する。被扶養者も未受診の場合は連名にして家族で受けられる生活習慣病予防健診のDMを送付する。
2	特定健診(被扶養者) の実施率の向上 (受診勧奨等経費) (新規)	被扶養者への電話勧奨業務	前年度集団健診を予約して電話番号を把握している未受診者に対し電話勧奨を実施する。